



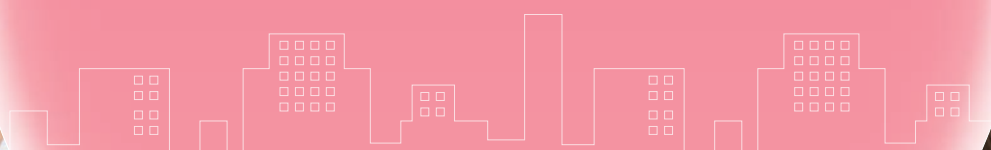
地方独立行政法人
大阪市民病院機構

大阪市立総合医療センター / 大阪市立十三市民病院 / 大阪市立住之江診療所

看護職員
募集案内



NURSING
RECRUIT BOOK



ACCESS GUIDE

十三市民病院

〒532-0034 大阪市淀川区野中北2丁目12番27号
TEL.06-6150-8000



● 阪急神戸線「神崎川」駅から南東へ徒歩約8分

総合医療センター

〒534-0021 大阪市都島区都島本通2丁目13番22号
TEL.06-6929-1221



● 地下鉄谷町線「都島」駅2番出口から西へ徒歩約3分
● JR大阪環状線「桜ノ宮」駅東出口から北へ徒歩約7分

十三市民病院



住之江診療所



地方独立行政法人
大阪市民病院機構

〒534-0021 大阪府大阪市都島区都島本通2丁目13番22号 TEL.06-6929-3687 FAX.06-6929-7099

<http://www.osakacity-hp.or.jp/byouin/>



○ 大阪市民病院機構の基本理念

広く市民に信頼され、
人間味あふれる温かな医療を
提供する病院をめざします

基本方針

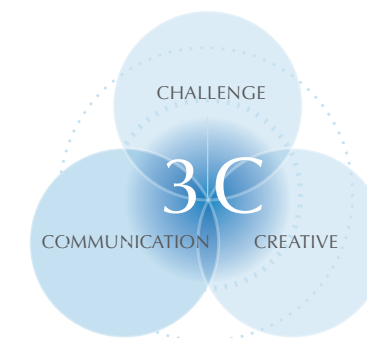
1. 患者さんの健康に生きる権利と人間としての尊厳を尊重します
2. より安心して信頼できる良質な高度専門医療を提供するとともに、医療水準の向上へ貢献します
3. 大阪市の中核病院として、地域医療機関との適切な役割分担のもとに連携を強化します
4. 医療を支える優れた人材を育成します
5. 職員が意欲的に働くことのできる、働きがいのある職場環境を作ります
6. 継続して良質な医療を提供できるよう、健全な経営基盤の確立に努めます

○ 大阪市民病院機構が求める人物像

市民のニーズに応えられる看護を。

大阪市立総合医療センター
小砂見 恵子 副院長兼看護部長

私たちの使命は「最後の拠り所」としての役割を担うことです。公的機関として、市民の健康と生命を守っていくために、地域との連携を強化するとともに、看護職員と他職種が専門性を発揮しながら、チーム医療で良質な医療・看護を提供できるように取り組んでいます。市民のニーズに応えられる「温かな看護」を実践できる人材に心から期待しています。



CHALLENGE

常に問題意識を持ち変化をおそれずに目標に向かって行動できる人

COMMUNICATION

病院で働くすべての職員と協力し課題解決にあたる人

CREATIVE

既存の方法・慣習にとらわれることなく自由な発想で仕事ができる人



HOSPITAL GUIDE

[大阪市民病院機構 病院ガイド]

大阪市立総合医療センター

〒534-0021 大阪府都島区都島本通2丁目13番22号
TEL:06-6929-1221

CHECK POINT

- ワーク・ライフ・バランスに配慮し、働きやすい職場環境を提供
- 専門性を高め、キャリアアップを図れる100以上の研修プログラムを設置
- 最後の拠り所としての役割を担う地域密着型の温かな看護

高度な医療技術を駆使し

58の診療科で市民のニーズに対応。

最新の医療機器と高度な医療技術を駆使して、24時間体制で救命救急医療を提供しています。また、各診療科で専門的医療を行い、特に「がん・心疾患・脳血管疾患」の三大疾患を中心とした高度医療に対応するため、臓器別に診療科が編成されているほか、ハイリスク周産期医療から小児科分野における高度医療、感染症医療にも取り組んでいます。常に市民のニーズに応えられるように、更なる病院機能の向上に努めています。

高度専門的医療の提供

- 救命救急センター(3次救急) ●日本医療機能評価機構認定病院
- 地域がん診療連携拠点病院 ●小児がん拠点病院 ●大阪府災害拠点病院 ●第一種・第二種感染症指定医療機関 ●総合周産期母子医療センター ●エイズ診療中核拠点病院 ●地域医療支援病院 ●産婦人科診療相互援助システム基幹病院 ●新生児診療相互援助システム基幹病院 ●臨床研修指定病院(基幹型) ●精神保健福祉法指定医療機関(緊急措置入院) ●母体血を用いた出生前遺伝学的検査に関する臨床研究施設



高度な専門性により、数多くの学会からも施設認定を受けています。研修施設・教育施設として次代の医療を担う人材を育成する役割も担っており、看護職員も多岐に渡る看護経験ができます。

DATA

- 看護部理念**
1. 患者さん一人ひとりの人権を尊重した看護を実践します
 2. 市民に信頼される看護を提供します
 3. 優れた看護職員を育成します
- 看護部基本方針**
1. 個人の尊厳を守り、患者さん自身が治療に参加できるよう支援します
 2. 専門職として、安全・安心な看護を提供します
 3. 専門的知識・技術を持ち、豊かな人間性を有する看護職員を育成します
 4. 多職種と協働しながら、チームの一員としての役割と責任を果たします
 5. 職員が生き生きと働き続けられる職場環境を作ります
 6. 地域医療機関と連携し、継続看護を推進します
 7. 教育活動を通じて、地域の看護の質の向上に貢献します

●大阪市立総合医療センター 3Hの理念

- Heart For Public Service 広く市民に信頼され、地域に貢献する公立病院をめざす。
- Humane 人間味あふれる温かな医療を実践する病院をめざす。
- High-Technology 高度な専門医療を提供し、優れた医療人を育成する病院をめざす。

●病床数:1063床 ●診療科目:総合診療科/糖尿病内科/内分泌内科/腎臓・高血圧内科/精神神経科/神経内科/皮膚科/循環器内科/呼吸器内科/消化器内科/肝臓内科/感染症内科/腫瘍内科/緩和医療科/外科/整形外科/泌尿器科/眼科/耳鼻いんこう科/婦人科/形成外科/口腔外科/脳神経外科/脳血管内治療科/心臓血管外科/呼吸器外科/消化器外科/肝胆膵外科/乳腺外科/産科/新生児科/小児総合診療科/小児代謝・内分泌内科/小児神経内科/小児循環器内科/小児不整脈科/小児血液腫瘍科/児童青年精神科/小児外科/小児整形外科/小児泌尿器科/小児眼科/小児耳鼻いんこう科/小児形成外科/小児脳神経外科/小児心臓血管外科/小児言語科/小児救急科/麻酔科/放射線診断科/放射線腫瘍科/病理診断科/リハビリテーション科

●看護方式:固定チームナーシング ●看護体系:一般病棟 7対1

	すみれ病棟	さくら病棟	
緩和医療科	18F	整形外科、糖尿病内科、内分泌内科、腎臓・高血圧内科	糖尿病・内分泌センター
腫瘍内科、血液内科	17F	血液内科、腫瘍内科	
消化器内科、消化器外科	16F	消化器内科、消化器外科、肝臓内科、肝胆膵外科	消化器センター
呼吸器内科、呼吸器外科、腫瘍内科、皮膚科	15F	AYA世代病棟	
泌尿器科、腎臓・高血圧内科	14F	耳鼻咽喉科、口腔外科、形成外科、整形外科	
眼科、糖尿病内科、神経内科	13F	整形外科	
腎移植・透析部、外来化学療法室	12F	脳神経外科、脳血管内治療科、SCU、神経内科	脳神経センター
循環器内科、心臓血管外科	11F	総合診療科、循環器内科、初期救急、肝臓内科、肝胆膵外科	
感染症内科、総合診療科、小児救急	10F	婦人科、乳腺外科、腫瘍内科、消化器内科、消化器外科	総合周産期母子医療センター
産科、MFICU、新生児科	9F	NICU、GCU	
精神神経科	8F	児童青年精神科	
小児科	7F	小児科	小児医療センター
小児科	6F	小児科	

5F	患者図書室、わくわくひろば、コンビニエンスストア、医局	
4F	救命救急センター・集中治療センター・ICU・ECU・CCU・PICU・HCU	さくらホール
3F	手術センター、検査部門	
2F	外来診療部門、画像診断部門	
1F	外来診療部門、救命救急センター受付、ER・外傷センター、リハビリテーション部、カフェレストラン	
MB	設備スペース	エネルギーセンター
B1	核医学・放射線治療部門、物品管理供給部門、栄養部門	

(2018年4月現在)

大阪市立十三市民病院

〒532-0034 大阪府淀川区野中北2丁目12番27号
TEL:06-6150-8000

CHECK POINT

- 家族や地域とパートナーシップを築きつつプライマリーケアに取り組める
- 全科カンファレンスにより問題の早期・効果的解決が図れる
- アットホームな雰囲気での地域医療に取り組むことができる

16の診療科を有する

地域密着型の中規模病院。

各科が専門性の高い医療を行っていますが、市民病院として地域の方に寄りそう姿勢を大切にしています。地域の医療機関からの紹介や二次救急の受け入れなど、急性期・重篤な状態にある患者さんから慢性期に移行前の患者さんまで幅広いケアを提供しています。診療科間の垣根も低くアットホームな雰囲気も特色です。また内視鏡センターでの苦痛のない検査・治療を推進するなど患者さんから高い評価を得ています。地域住民のニーズに応えられるように常に病院機能の向上に努めています。



地域密着型の中規模病院として、16の診療科を有しています。2009年には世界保健機関(WHO)と国連児童基金(UNICEF)から「赤ちゃんにやさしい病院」として認定されました。

施設認定など

- 日本医療機能評価機構認定病院 ●救急告示病院(第2次救急医療機関) ●市町村災害医療センター ●新生児診療相互援助システム協力病院 ●赤ちゃんにやさしい病院(BFH) ●臨床研修指定病院(協力型)

DATA

- 看護理念**
1. 患者さんの人権を尊重し、QOLの向上をめざした看護を実践します
 2. 患者さんの立場に立ち、優しさと思いやりをもって看護します
 3. 専門職としての誇りと自覚を持ち、主体的に看護を実践します
 4. 地域のニーズに合わせた、継続看護の充実をめざします

●大阪市立十三市民病院 基本理念

- 市民に信頼され、地域に貢献する病院をめざします。
- 人間味あふれる温かな医療を実践する患者中心の病院をめざします。
- 将来にわたり、市民の医療ニーズに応える病院をめざします。

- 病床数:263床 ●診療科目:総合診療科/糖尿病・内分泌内科/循環器内科/呼吸器内科/小児科/消化器内科/外科/消化器外科/整形外科/皮膚科/泌尿器科/産婦人科/眼科/耳鼻いんこう科/麻酔科/放射線科/リハビリテーション科
- 看護方式:固定チームナーシング ●看護体系:一般病棟 7対1

9F	すかいリウム・ヘリポート
8F	病棟(結核病棟)
7F	病棟(糖尿病内科、整形外科、眼科)
6F	病棟(消化器内科、外科、泌尿器科)、HCU
5F	病棟(内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科)
4F	病棟(新生児未熟児室、産科、婦人科、小児科)
3F	手術室、中央材料室
2F	外来診療室、中央臨床検査部
1F	入院外来受付、外来診療室、リハビリ室、放射線科、薬剤部
B1	内視鏡センター、栄養部、機械室

(2018年4月現在)

VOICE



十三市民病院 加島美也 看護部長

当病院は、病床数263床と中規模で、働くスタッフ全員の顔が見えるアットホームな病院です。大阪市内で初めて「赤ちゃんにやさしい病院-BFH-」に認定されて母乳育児支援を行っています。また救急車の受け入れも昼夜を問わず行っており、29年度はHCU病床を整備するとともに、無料送迎バスの運行も始めました。病院スタッフ一丸となって、地域の方々が安心して病院を訪れやすいよう、地域に密着した医療を心がけています。興味のある方は、ぜひ一度見学にお越しください。

EDUCATION OF NURSING

[大阪市民病院機構の教育]



与えられるのではなく、自ら学ぶ。看護職員を成長に導く仕組み。

病院を成り立たせているのは「人」。だからこそ私たちは人材育成を重視しています。
段階的に知識と技術を習得し、「主体的な教育」を実践するための仕組み作りを進めています。

PICK UP 新人看護職員研修

配置部署以外をローテーションで学ぶ。

看護職員としての道を歩み始めたばかりの新人にとって、総合病院での業務は多岐にわたり、すぐに全体像を把握できるわけではありません。そこで、2病院が連携し、配置部署以外の一般病棟・手術室でのローテーション研修を実施しています。

一人ひとりの悩みをしっかりフォロー。

新人看護職員に好評なのが定期的実施される「フォローアップ研修」です。新人看護職員の悩みや思いに耳を傾ける時間が設けられ、個々の悩みに親身に対応しています。




● フォローアップ研修 ● 看護技術(採血)

1年目は名札にたまごシール

1年間の研修の流れ

- 4月 ● 新採用者合同研修 ● フィジカルアセスメントI
- 新採用オリエンテーション ● 病棟シャドウイング
- 看護技術、記録、感染管理(講義・演習) ● 褥瘡管理I
- 静脈注射研修(講義) ● 感染管理I
- 電子カルテ研修 など

● 夜勤体験
● 休日勤務体験

- 5月 ● フォローアップ研修I ● 重症度、医療・看護必要度
- 6月 ● 看護過程I
- 7月 ● 急変時の看護(講義・実技) ● フォローアップ研修II
- 8月 ● KYT研修
- 9月 ● 多重課題(メンバーシップ)の研修
- 10月 ● フォローアップ研修III ● 周術期看護 ● 看護技術フォローアップ研修
- 11月 ● 看護倫理I ● ロータション研修病棟(2日間)手術室(1日間)
- 1月 ● フィジカルアセスメントII
- 3月 ● 1年間のまとめ

キャリア開発ラダー

レベルごとに必要な能力を開発。

キャリア開発ラダーとは、看護実践能力の段階を示すクリニカルラダーだけでなく、組織の目標をふまえ、組織の支援を受けながら、個人が看護職としてキャリア開発していくことができるように、個人と組織の双方が支援ツールとして活用している仕組みです。研修領域は、「看護実践」「管理」「教育」を3要素とし、「看護実践」は基礎と専門からなり、医療機能に沿った視点で構成。キャリア開発ラダーには、専門的な知識・技術としての「看護実践能力」に加え、姿勢や態度を

行動レベルでとらえて評価し、レーダーチャートによる個人の能力の広がりや可視化する「社会人基礎力」、個人の成長のプロセスを可視化し自己管理や新たな課題を見出す「ポートフォリオ」の3つの要素があります。これらは、個人として目標達成に必要な能力の向上への主体的取り組みを支援するためのツールとなり、キャリア開発ラダーを活用することで、組織に貢献できる看護職員の人材育成につなげています。

キャリア開発ラダーレベル別研修

ラダーレベル	新人研修		レベルI	レベルII	レベルIII	レベルIV
	1年目	2年目				
到達段階	基本的な看護手順に従い指導や助言を受けながら、日常の看護ケアができる		所属の臨床場面において、自立して日常の看護業務ができる	主体的に日常看護業務を遂行し、個性をふまえた看護が展開できる	幅広い視野で予測的判断を持ち看護を実践するとともに、部署内の指導・教育に積極的に関わることができる	所属部署の課題や目標を自ら考え、専門職として役割モデルとなり、看護実践の質を上げることができる
研修領域	基礎		アサーティブコミュニケーション	看護倫理II 看護過程III	看護倫理III 静脈カテーテルの管理	
看護実践	がん看護 精神 救急災害 急性期 専門 WOC・栄養 関連 慢性期 小児・周産期 地域支援		がん看護I-① がん看護I-② 認知症・せん妄ケアI リエゾン看護I 急変キャッチ 人工呼吸器装着中の患者の看護	がん看護II リエゾン看護II 災害救急医療研修 周術期看護II 感染管理II	がん看護III-① がん看護III-② 認知症・せん妄ケアII リエゾン看護III	
施設内研修	医療安全 看護管理 指導 教育 キャリア形成		褥瘡管理II 小児看護I 周産期・新生児I	スーマケアI スーマケアII NSTI 摂食嚥下障害看護 糖尿病看護I 慢性呼吸器疾患看護 退院支援I	褥瘡対策 NSTII 糖尿病看護II 糖尿病看護II 地域包括ケア研修 退院支援II 地域包括ケア研修	糖尿病看護III 小児看護II 周産期・新生児II 退院支援III
自己啓発			セーフティマネジメントI	セーフティマネジメントII	セーフティマネジメントIII	
施設外研修			実習指導者 実地指導者(PC) 実地指導者(PC)フォローアップ①② リフレクションI	リーダーシップ(スリープ) ナラティブ ファシリテーターI 教育担当者研修I	ファシリテーターII 教育担当者研修II リフレクションII	看護管理基礎 看護研究 研究のクリティーク 看護研究発表 共同・個人研究発表 共同・個人研究発表 個人研究発表
			キャリアデザイン(初期) 新採用者研修 新採用者フォローアップ 2年目研修	キャリアワークショップ キャリアデザイン(中期) 中堅職員研修	キャリアワークショップ 新任主務研修	キャリアデザイン(後期) 夜間スキルアップ
				実習指導者講習会	各派遣研修 認定看護師養成課程 学会認定看護師養成 学会 講演会 短期研修 講習会 など	ファーストレベル

● 1年間のまとめ(ナラティブ)

● シミュレーション研修

● 看護技術(呼吸音聴取)

2年目は名札にひよこシール

06

07

新人助産師

母乳育児を通して助産師としての力が身につきます。

森 美咲希さん
大阪市立十三市民病院 4階病棟 所属 入職2年目

出産を終えたお母さんと赤ちゃんのケア、授乳指導を行っています。出産直後は、おっぱいの分泌が少なく、育児手技が上手くいなくて悩んでいるお母さんのお話を聞いたり、一緒に考えたりする中で、徐々に母親として自立し、退院の時、笑顔で「ありがとう」と言ってもらえたとき、うれしくて、とてもやりがいを感じます。自然なお産と、赤ちゃんとお母さんに入院中だけでなく、卒乳まで長く助産師として関わることができ、幅広い経験ができます。いつも妊産褥婦さんとのコミュニケーションを大切に、相手の思いに寄り添った、個別性のある看護が提供できる助産師になりたいです。

一週間の流れ						
1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
日勤(08:30~)	日勤(08:30~)	夜勤(19:30~09:15)		休日		日勤(08:30~)
08:00 出勤	08:00 出勤	19:00 出勤	00:00 交替で休憩	ショッピング	友達と映画鑑賞	08:00 出勤
08:30 申し送り	08:30 申し送り	19:30 申し送り	06:00 検温・PC入力			08:30 申し送り
09:00 沐浴	09:00 沐浴	20:00 検温	07:00 採血			09:00 沐浴
09:30 検温・点滴実施	09:30 検温・点滴実施	22:00 消灯・巡視	07:45 配膳			09:30 検温・点滴実施
12:15 休憩	12:15 休憩		08:30 申し送り			12:15 休憩
13:00 入院受け	14:00 カンファレンス		09:15 退勤			13:00 入院受け
17:00 退勤	14:30 検温・PC入力					14:00 カンファレンス
	17:00 退勤					17:00 退勤



小児看護専門看護師

子どもやそのご家族が笑顔で過ごせるように。

武田 善美さん
大阪市立総合医療センター 桜7病棟 所属

病棟スタッフの一員として、患者さんやそのご家族が抱える複雑な問題に対して直接ケアを行っています。時には同僚からの相談も受けながら、他職種とも協働し、患者さんやご家族がより良い療養生活を送ることができるよう働きかけています。当院の患者さんの背景は多岐にわたり、より専門性・個別性の高いケアや支援が必要とされます。小児看護専門看護師として、子どもに関わる多くの医療現場でその役割を果たし、子どもやそのご家族が療養中もその人らしく笑顔で過ごせるよう、お手伝いをしていきたいと思っています。

ある1日のスケジュール

- 午前
 - ミーティング
 - 病棟でのケア、処置など
- 午後
 - チームカンファレンス、ケア、処置など
 - 多職種カンファレンスなど
 - ケアに関する相談活動、研究に関する活動など



VOICE

看護のプロとして患者さんを思い、真摯に

向き合い、それぞれの道をすすむ先輩達

新人看護師

看護師としての成長を感じられる場があります。

吉村 美槻さん
大阪市立総合医療センター 桜7病棟 所属 入職2年目

小児血液腫瘍科、小児神経内科がメインの病棟に所属しています。0~3歳の乳幼児が多く、化学療法(抗がん剤治療)や薬剤にて発作のコントロールを行なっていることが多いです。薬の副作用で苦しんでいる子どもたちが、しんどい中でもできるだけ子どもらしい生活を送れるように苦痛の軽減や症状の観察などを行っています。子どもたちがただしんどいものと考えてしまわないように少しでも楽しくできるように、常に心がけてケアをしています。その際に子どもたちがうれしそうに笑顔を見せてくれたときは特にやりがいを感じます。独り立ちしてできることが増えたので、少し気持ちに余裕をもって自身が実践したいと考えている看護ができるように日々患者さんと向き合っていきたいと考えています。

一週間の流れ						
1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
遅出(11:00~)	休日	日勤(08:30~)	日勤(08:30~)	日勤(08:30~)	夜勤(19:30~09:15)	日勤(08:30~)
10:30 出勤	ドライブ、ショッピング	08:00 出勤	08:15 出勤	08:00 出勤	19:00 出勤	00:00 交替で休憩
11:00 ミーティング		08:30 朝礼	08:30 朝礼、申し送り	08:30 申し送り	19:30 申し送り	08:30 申し送り
11:00 処置介助		ミーティング	ミーティング	09:00 全体研修	20:00 夜勤業務	
食事介助		ミーティング	保清	12:00 休憩	20:45 ミーティング	09:15 退勤
15:00 検査出し		日常業務	処置介助	12:45 日勤業務	21:45 夜勤業務	帰宅後休養
15:00 休憩		12:15 休憩	11:30 休憩	17:00 退勤		ショッピング
15:45 処置介助や		13:00 日常業務	12:15 保清			友達とご飯
検査出し		17:00 退勤	処置介助			など
19:30 退勤			17:00 退勤			



私の休日

先輩と出かけたり、ショッピングや映画を見に行ったりします。また、自宅で学習することもあります。



新人看護師

様々な診療科の手術を経験できます。

宮本 孝介さん
大阪市立総合医療センター 手術室 所属 入職2年目

手術室で、外回り・器械出しの業務を行っています。同じ術式でもその患者さん一人ひとり違った対応や手技が求められ、日々学習しています。勉強は大変ですが、手術の準備が確実にできたり、スムーズに器械を渡すことができるとやりがいを感じます。また、手術直前の不安を抱える患者さんへの声掛けや環境整備により、少しでも患者さんが安心できるよう配慮することを心掛けています。ひとつひとつの仕事を丁寧に、患者さんがより安心して手術に臨んでもらえるような配慮のできる看護師になることが目標です。また、患者さんからはもちろん、関わる全ての人から信頼される看護師になりたいです。



摂食・嚥下障害看護認定看護師

「おいしい。」と笑顔で話せるように。

伊吹 由香さん
大阪市立十三市民病院 6階病棟 所属

当院では高齢患者さんも多く、嚥下機能の低下や誤嚥性肺炎により、絶食を余儀なくされることが多々あります。食事は患者さんにとって楽しみやコミュニケーションの場であり、食べることは生きる気力につながると思います。そのため、嚥下機能を評価し、適切な食事を選択することで、安全に食事摂取ができるよう取り組んでいます。患者さんが安全に食事摂取でき、「おいしい。」と笑顔で話すときは、この仕事をやって良かったと実感します。

認定看護師になるまで

絶食を余儀なくされる患者さんの辛さを感じたとき、「どうしたら安全に食べられるようになるのか?」と模索し、たどり着いたのが摂食・嚥下障害看護認定看護師です。専門性を持って実践できる看護師になりたいという思いから、資格取得をめざしました。



2009年 日本口腔ケア学会認定資格4級 取得

2016年 摂食・嚥下障害看護認定看護師資格 取得



VOICE

看護のプロとして患者さんを思い、真摯に向き合い、それぞれの道をすすむ先輩達

ママさん看護師

仕事と育児にメリハリのある充実した日々。

榊 裕美さん
大阪市立総合医療センター 診察受付1 所属

仕事と家庭の両立は簡単ではありませんが、先輩方の話を聞いて励まされることも多くあります。子どもが1歳になる前に復帰を考えていたため、地域の保育園になかなか入れず困っていましたが、地域の保育園が決まるまでは、院内保育園が利用できるのが助かりました。通い始めは保育園がどんなところか不安もありましたが、保育園の先生方がいつも笑顔で接して下さり、子どもも楽しく通っていました。また、子どもの体調変化にも気づいてくださるため、安心して預けることができ、仕事に集中することができました。お迎えの時には、めいっばい子どもを抱きしめてあげます。現在は、育児支援制度を利用して働いています。



院内保育所 (総合医療センター横)

産後休暇明けの0歳児から6歳未満の乳幼児対象。一般保育(7時30分~20時30分)に加え、準夜保育(15時~翌1時30分)・夜間保育(23時~翌10時30分)等もあり多様な勤務形態に対応。

認定看護師 専門看護師

さらに手厚く専門性の高い看護のために。
看護師のキャリアアップを支援しています。

さらなる専門知識と技術を身につけ、認定看護師・専門看護師をめざしたい看護師に対しては、院内外の研修や講習会への参加に協力。認定看護師教育課程については、受験や受講にかかる費用を助成するなど、きめ細かなサポートを行っています。

専門看護師の在籍数

合計8名
がん看護 ……2名
精神看護 ……2名
小児看護 ……1名
母性看護 ……1名
急性・重症患者看護 ……2名

認定看護師の在籍数

合計42名
救急看護 ……2名
皮膚・排泄ケア ……5名
集中ケア ……3名
緩和ケア ……3名
がん化学療法看護 ……5名
がん性疼痛看護 ……1名
感染管理 ……4名
糖尿病看護 ……3名
新生児集中ケア ……2名
手術看護 ……4名
乳がん看護 ……1名
摂食・嚥下障害看護 ……2名
小児救急看護 ……2名
認知症看護 ……2名
脳卒中リハビリテーション看護 1名
がん放射線療法看護 ……1名
慢性呼吸器疾患看護 ……1名

2018年4月現在



福利厚生

充実した休暇制度や子育て支援などで、
ライフステージの変化に応じてサポートします。

寮や生活関連用品、保険、出産・育児休業制度など、多面的にバックアップ。様々なライフステージを充実して過ごしながら、看護職員としての仕事を続けていくことができます。当機構では各世代の看護職員が生き生きと働いています。

出産・育児支援制度

- 妊娠** 妊娠中の職員の通勤緩和休暇
勤務時間の始め又は終わりにそれぞれ30分以内で特別休暇を取得できます。
- 産前産後** 産前・産後を通じて合計16週間の特別休暇があり、分娩予定日の8週間前から休むことが可能です。
- 育児** 育児時間休暇
子が1歳6か月に達するまで、1日2回合わせて90分以内で特別休暇を取得できます。

育児休業／部分休業／育児短時間勤務

育児休業	子が3歳に達するまで、必要な期間取得ができます。また子が1歳に達するまでは給付金も支給されます。
部分休業	子が小学校就学の始期に達するまで、勤務時間の始め又は終わりに1日2時間以内で取得ができます。
育児短時間勤務	子が小学校就学の始期に達するまで、育児のための短時間勤務ができます。

院内保育所(総合医療センター横)

総合医療センター横に院内保育所を設置。子育て中の職員をサポートします。
※院内保育所利用者には自家用車での通勤が認められています。

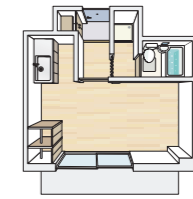
生活への支援制度

職員寮(個室)

都島寮・梅田寮の2つの職員寮を、それぞれ病院近隣に設置しています。職場・駅へのアクセスもよく、オートロック・冷暖房を完備しており、安心・快適に過ごしていただくことができます。



梅田寮(北区中崎西)



間取りの例(都島寮)



都島寮(都島区中野町)

選択型福利厚生

様々な施設でクーポン券の利用や割引など、選択して特典を受けることができます。

物資・特約店あっせん

各種生活関連用品などの物資あっせんや、特約店においてサービスを受けることができます。

保険取扱

団体取扱契約により、各種の保険について割引が受けられます。

さらに詳しい情報はウェブサイトへ。
<http://www.osakacity-hp.or.jp/byouin/nurse/>